

知名町まちづくり町民会議
町長諮問型

答申資料

知名町の公共施設の跡地利用について

以下の施設の有効利用について検討

- ①役場庁舎跡地（本庁舎・別館・議会棟）／代表建物建築年：昭和38年（経過年数：60年）
 - ②旧養護老人ホーム長寿園／代表建物建築年：昭和45年（経過年数：53年）
 - ③地域包括支援センター／代表建物建築年：昭和49年（経過年数：49年）
 - ④保健センター／代表建物建築年：昭和54年（経過年数：44年）
-

検討の方向性

- ①建物自体の老朽化等も含めて、取り壊し・長寿命化の判断は専門的見地から。
- ②周辺環境と住民ニーズ、課題感を前提に、必要とされる要素を該当施設に当てはめる。
- ③現状で想定できる管理運営者もあくまで理想論で検討。

用途

< 複合型施設 >

グルメ通り（屋台村）・名物グルメ食堂
無料の駐車場（20～30台分）
子どもたちの屋内遊び場

想定運営管理者：民間事業者

複数機能が同居する建物のイメージは？

建物自体を複数階に
→1Fは駐車場・グルメ通り、
2Fは屋内遊び場など

目的・理由

- ① 人が集まる場所にしたい
→観光客・地元の人

< グルメ通りのイメージ >

- ・野菜販売などもできればいい
- ・商店街と連携できる仕組みが必要
- ・人が集まる機能であれば
「グルメ通り」にはこだわらなくてもいい

- ② 駐車場が足りない

施設によって実現したいこと

- ① 商店街にもっと人の流れを呼び込みたい
- ② 子どもたちが雨の日でも遊べる場所をつくりたい

用途

< パーキングエリア + 非常用備蓄庫（冷蔵・冷凍） >

パーキングエリア：キビ車や大型ダンプなどが停まれるように

備蓄庫：冷蔵・冷凍の電源をソーラーパネルで

そのほかにバス車庫や便利屋としての活用も

想定運営管理者：AIロボットのような無人管理も

目的・理由

- ① 人通りが少なく、邪魔にならない場所だから
- ② 更地にした後、建設コストがあまりかからないから

施設によって実現したいこと

- ① 大型車が周りに気をつかわず休憩できる場所をつくりたい

・街中ではないので大型車や作業着でも気を使わずに休憩できる
・災害時の避難場所としても活用

- ② 台風で船が欠航になった時の食料確保

・加えて、農家の出荷保管用にも活用

用途

< 交流スペース >

お金のかからない娯楽施設を想定

映画館：ドキュメンタリー系

シマ唄・シママニカフェ：島の家庭料理

想定運営管理者：シルバー人材センター

映画館・ドキュメンタリー系の映画のイメージは？

各家庭が持っている記録を掘り起こして島の歴史を学び懐かしむことで世代間交流を生み出したい

目的・理由

- ① 図書館や小学校が近いため、子どもたちとお年寄りとの交流を生みたい

施設によって実現したいこと

- ① 子どもたちとお年寄りとの交流
- ② お年寄りが気軽にいられる居場所づくり
- ③ 方言の継承・島の歴史資料館

用途

<フリースクール>

想定運営管理者：民間事業者またはNPO等

目的・理由

① 不登校の子どもたちの居場所をつくる

0～6歳の子どもを主対象にしながら、
その流れが小中学生に広がるイメージ

施設によって実現したいこと

① 学びの多様性 (学年や年齢に関係なく交流できる)

<子どもたちの現状を客観的に見ると>
3人に1人くらいが不登校等で困っているイ
メージ

→障がいがある子どもの居場所はある（ポテ
ト）が、和泊町のサランセンターのような場
所が必要では？

用途

< 複合型の居住施設 >

施設1階：郵便局

施設2階以上：アパート（単身/U・Iターン向け/低価格）+ 居住スペース

その他：駐車場

ホテルではない形の一時滞在

想定運営管理者：郵便局/民間事業者/商工会

目的・理由

- ① 駐車場スペースの確保
現在の郵便局は小学校の通学路だが、狭く駐車場がないため危険・不便
- ② 収益を上げられる施設が必要

施設によって実現したいこと

- ① 商店街の活性化
- ② 地域内に人が増える

< 想定する建物のイメージ >

- ・ 既存建物の取り壊しを前提に
- ・ 新たに建てる
- ・ 利益があがる施設

用途

<リサイクル・ゴミ分別施設／花や野菜の育苗施設>

リサイクル・ゴミ分別施設：古紙回収の新聞紙を花農家が利用できる

育苗施設：障がい者や老人クラブ連合会などが活用できる

敷地が広いので育苗施設まで広げられればベスト

想定運営管理者：シルバー人材センター

目的・理由

① 現状の施設を壊さないで活用できるため

施設によって実現したいこと

- ① リサイクルへの町民の意識向上
- ② シルバー人材センターのさらなる有効活用

<意識向上と更なる有効活用とは>

リサイクルセンターに持ち込む前に再利用・再生利用の文化をつくる

→新たな仕事としてシルバー人材の活用へ

用途

地域包括支援センターのみの活用ではなく、近隣の農林水産物加工センターとの連携を進める

< 知名町農林水産物加工センターを含めた複合施設 >

施設1階：販売スペース（加工センターで加工したものを販売）

施設2階：飲食スペース（1階で購入したものを飲食できる）

想定運営管理者：民間事業者

目的・理由

- ① 農林水産物加工センターとの
コラボレーション

< コラボレーションの狙い >
すでに加工センターを利用して収益をあげている方々もいるので、既存の取り組みをさらに後押ししたい（ふるさと納税返礼品等）

- ② 加工と販売の強化

施設によって実現したいこと

- ① 地産地消の推進
- ② 新しい商品の開発と販売の拠点

用途

<多世代向けコミュニティスペース>

子どもの対象年齢は4～10歳を想定

高齢者と子どもたちの触れ合い施設
子育て交流広場／料理教室（島料理）／子ども食堂／囲碁・将棋・麻雀／
島ムニ／昔の遊びができる

想定運営管理者：老人クラブ連合会

老人クラブ連合会に管轄を委託することで
利用者数・利用頻度向上が期待できるのでは

目的・理由

- ① 平屋で広さがあり、調理スペース・部屋数も多い
- ② 子ども用のトイレ・シャワー室などもある

施設によって実現したいこと

- ① 保護者のゆとりの時間確保
- ② 異世代交流ができる場所
- ③ 高齢者が今後、増えていくことを想定し、元気に集える場所

老人クラブ連合会が主となり、みんなが集まる土台となることで、子どもたちとの連携も含めて、何かが始まるきっかけになるのでは

用途

< 複合型施設（ゆいのスペース） >

コンセプトは「つかんで離さない知名町」

既存の建物を取り壊した後に、以下の機能を持った施設に

◎郵便局・ATM（各種金融機関）→住民サービスとの連携

◎未就学児～小・中・高の子どもたちが交流・遊べる施設

→子どもたちが走りまわって遊べるスペース

→防音の部屋＝バンド活動／ライブ活動できるスペース／勉強できるスペース

◎高齢者たちが集まれる場所（カフェ等）

◎芝生スペース

芝生スペースは人が集まる、遊べる場所／道の駅は農産物・特産品の販売

◎道の駅

目的・理由

- ① 多世代が交流できるから
- ② 小中学生でもバスや自転車、徒歩で遊びに来られる場所だから
- ③ 芝生で人寄せ

- ・島内外の人が交流できる
- ・商店街で飲食物を買って、交流しながら食べられる
- ・バスの始発、終点の場になってほしい

施設によって実現したいこと

- ① 知名町の顔となってほしい

< 具体的には >

- ・知名町のことが全てわかる場所
- ・お金を消費する場ではなく交流が主となる場所

用途

< 廃止（建物を取り壊し、更地にする）>
民間への売却を行う

中心市街地から離れているため
(交通の便が悪い)

目的・理由

- ① 社会福祉法人ともお会による活用がしやすいように

施設によって実現したいこと

- ① 高齢者が安心して暮らせる施設づくり（町づくり）

グループ3：地域包括支援センター

用途

<フリースクール>

自習勉強ができる個室の自習室を備えた2階建て

- ・バスに乗っていける距離感
- ・小中学生が対象
- ・いつでも学べるスペース

管理・指導する人は？

→自動心理学等の資格を持っている方々が増えてきているので、専門家にも入ってもらいたい

目的・理由

- ① 図書館が近い
- ② 知名町農林水産物加工センターが近いので料理教室もできる
- ③ 「学び」に特化した施設

既存の図書館・加工センターと合わせて、学び／料理／図書館の連携で自分で考え、選択できる場が必要

施設によって実現したいこと

- ① 「子ども真ん中知名町」をアピールする施設になるように

不登校や障がいのある子どもたちに限らず、子どもたち全般が学ぶ場が欲しい

用途

< 障がい者を含めた憩いの場 >

カフェ／ものづくり／本読み／車椅子体験など

※移動方法：乗り合いバス／グリーンスローモビリティ／各自

想定運営管理者：社会福祉協議会

- ・あらゆる障がい者を対象に
- ・障がい者の就労の場として

目的・理由

① 幅広い年代と交流ができる

障がい者同士、障がい者と健全者の相互交流

② 病院が近く、障がい者の方などでもカフェ等で活躍できる（してもらいたい）

施設によって実現したいこと

① 社会福祉協議会にがんばってもらいたい

用途

< ゲストハウス（宿泊施設） >

- < 冬～春 > 季節アルバイト等の農業従事者向け
- < 夏～秋 > 観光客向け

想定運営管理者：農業生産法人＋民間事業者

目的・理由

- ① **【共通】**
商店街やスーパーとのアクセスが良好
(商店街を盛り上げる起爆剤)
- ② **【冬～春】** ※安価な宿泊
農業従事者が長期滞在可能
(農繁期の人手不足解消)
- ③ **【夏～秋】** ※通常価格
観光客が宿泊できる場所
(フローラルホテルの満室解消)

施設によって実現したいこと

- ① **【冬～春】**
格安料金とし、農業生産法人と
民間事業者で共同管理運営
→人手不足に悩む農家で農業生産法人
立ち上げ／管理運営は宿泊費と
法人負担金
- ② **【夏～秋】**
料金を上げ、民間事業者が管理
→宿泊費で管理運営
観光アクティビティも紹介